天塩町地域おこし協力隊 活動報告 2015 (平成 27 年度) 11 月~1 月 (役場 協力隊)

札幌国際大学フィールドワーク研修(11月7~8日)





札幌国際大学観光学部の学生 4 名と教授が天塩町とその周辺地域にある観光資源の視察研修のため来町し、我々協力隊はサポート兼自分たちの見聞を広めるため同行しました。

7日は豊富町の牛乳公社、大規模草地牧場、豊富町観光協会事務局、サロベツ湿原センター・NPOサロベツエコネットワークを視察。

8日は天塩町内の振老旧川周辺、川口遺跡風景林、歴史資料館を視察し、午後から「かわまちづくり検討会」参加メンバーを交え意見交換会を行いました。

町内の人々では変えにくい部分でも、外部からの客観的意見をもらうことで良くなっていくことは多いと思います。我々協力隊も今ある観光資源で町をよりよくする為にはどうしたら良いのか、改めて考えさせられるフィールドワークでした。

第2回かわまちづくり検討会 代表者会議(11月20日)





天塩町社会福祉会館にて行われた当会議には、天塩町長、副町長も出席され多くの意見交換を行うことができました。

さっぽろ活用促進ゼミ (11月 12~13日、19~20日)





札幌市で行われた研修会に参加しました。

この研修会では『地域のものを売り出そう』、『地域に人を呼び込もう!』という内容で計2回に渡って行われ、前半を稲垣、後半を和田が参加しました。前後半ともに1日目は講演、2日目は現地視察という形で、数多くの地域発信に関するヒントを得ることができました。

宗谷観光連盟 観光地域づくりセミナー (11月30日)



稚内サンホテルにて行われた宗谷観光連盟主催によるセミナーへ参加しました。 (株)JTB 総合研究所の中根氏、(株)JTB 北海道の中牟田氏による講演が行われ、全国の各地域で行われている地域活性化事業例を知ることが出来ました。

近年の旅行観光市場は『旅行会社』が企画し造成した送客側主体の発地型旅行から、『地域』が主体となって資源や価値・体験を売り込む着地型旅行へと変わってきています。

新千歳空港への就航拡大、格安航空の台頭による旅行費用の低価格化などに伴い、北海道を訪れる観光客は国内外問わず今後増加すると予想できるため、そこからいかに道北地域に集客の導線を造成するかが、今後の観光振興を考えるにあたり重要だと思いました。

地方創生セミナー in 留萌(12月7日)



留萌振興局内の講堂にて、日本総合研究所 主席研究員の藻谷氏による講演が行われました。

講演では人口流出が続く留萌管内の各市町村と、逆に若者が増えている市町村をデータを用いて 比較し、今後の流出を防ぎ、市町村を存続させるためのポイントをいくつか聞くことができました。 市町村の人口を増やし流出を減らすためには、医療体制を充実させる・地域に誇りを持ってもら う、ということが重要であること。

医療体制を充実させることは子育て世帯の流出を防ぐとともに、ひいては子育てにかかる費用が地域に落とされ、地域活性化を促すことに繋がります。

また、地消地産を推進し町内で地元産のモノを販売し『町内に良いものがある』ということを地元の人々が実感し誇りをもつこと。それによって、今までは出て行ったきり帰ってこなかった若者が工夫次第では戻ってくるようになるかもしれません。個人個人がそれぞれ地元に誇りを持つことは地域の活性化に繋がると感じました。



第20回かわまちづくり検討会(12月11日)

20回目となる「かわまち検討会」今回も天塩町社会福祉会館にて行われました。

開発局の方々も各分科会に加わり、天塩町フェスタや春に自然分科会が主体となって行う野鳥観察会についての話し合いがなされました。

実現可能な目標ということもあり、いつもよりも雰囲気の良い非常に活気ある会となったように感じました。

オロロンラインプレゼンツ♪冬のるもい大物産展 in チ・カ・ホ (12 月 12~13 日)





札幌市地下歩行空間にて行われた留萌振興局主催のイベントに出展しました。

「べこちち FACTORY」の渡辺さんとの共同でまちの特産品販売と「てしお仮面」による町の PR を行いました。

今回のイベントでは町それぞれにステージイベントの時間が設けられており、天塩町は町の紹介、町にまつわるクイズ等のイベントを行いました。てしお仮面は子供たちから大変人気があり多くの方々と記念撮影を行いました。

特産品の売れ行きとしては、しじみラーメンをはじめほぼ全ての商品を完売することができました。

食づくり体験&試食交流会(12月19日)





空き家・空き店舗活用事業の予算を活用し、協力隊主体となってイベントを開催。

天塩町に伝わる郷土料理をはじめとし、天塩町でとれた食材を使ったお弁当を作りました。 調理後の交流時間ではご高齢の方々から昔の貴重なお話を聞くことができ、今後の世代へ伝統文化 をつなげていくことの重要さを再確認。

天塩町スローフードの会、町民農園友の会の方々のご協力もあり、その後アンケート集計では良い評価を頂けました。

天塩町内の空き店舗を有効活用して天塩の魅力を発信していくと同時に、より多くの方々に参加 していただくために、今後も同様な企画を行えれば良いと思います。

天塩川北部流域ワークショップ会議(1月21日)



札幌国際大学観光学部の学生2名と教授が天塩町に来町し、3回に渡って行われきた天塩川流域地域の観光に関わる調査について発表と意見交換の場がもたれました。

都会から離れた地方での体験は学生にとって大きな糧となると感じますが、教育旅行で度々活用される札幌、旭川などと言った大きな地域ではなく、道北を選択してもらえるような明確な理由・効果をハッキリさせることが重要であると思いました。

第3回かわまちづくり検討会 代表者会議(1月22日)



年が明けてから初となるかわまち検討会の集まり。

この会では来年度以降に予定しているフットパス整備についての意見交換や、かわまち検討会の 今後の展開について話し合いがなされました。

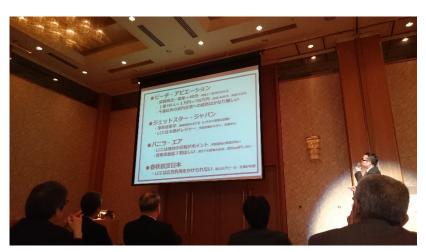
平成27年度地域おこし協力隊全道研修会(1月25~26日)



北海道第二水産ビルにて行われた協力隊研修会に参加しました。

全道ですから参加者も約 150 名と大変大勢の協力隊が一同に集まっての研修会となりました。 研修会のあとは交流会も持たれ、普段距離的にも接点がないような協力隊の方々と知り合うことが 出来、活動について交流を持つことができました。

北の空港から発進!!世界水準の観光地づくりに向けて(1月28日)



稚内の ANA ホテルにて行われた研修会に参加しました。

稚内の空港の利活用についての講演が行われる予定だったのですが、稚内の天候が悪かったこともあり、3名いた講師のうち2名の方が着陸できず。内容が一部変更となりました。

冬の稚内空港にて着陸できない、ということは多々おこることのようです。

今でこそ改善が行われましたが、以前は釧路空港でも濃霧による着陸不可ということがあり多くの影響を受けていました。稚内空港の利活用を行うにあたって、その脆弱性改善が今後求められる 重要課題となるのではないかと思いました。

活動報告

スポーツセンター 協力隊

巡回健康講座

福祉課が主催する「健康講座」に運動実践担当として声をかけていただき簡単な運動を実施しました。



レクリエーションも交えながら体をうごかしてもらい、こちらも楽しく実施することができました。 ありがとうございます。

フラエクササイズ

健康づくりの一環として現在行われているヨガ教室・ストレッチポール教室の他に、有酸素運動を 取り入れた教室ということで「フラエクササイズ」を実施しました。



稚内から遥々お越しいただき、フラダンスの基礎を教えていただきました。

当日は定員いっぱいの20名の方々に参加していただき大盛況でした。今後もフラダンスなど健康増進活動の幅を広げていきたいなと思っています。

ヨガ教室・ストレッチポール教室

今年度から月1回ずつ運動を習慣づけるキッカケになればいいなと思いばがら実施しているヨガ 教室とストレッチポール教室。ヨガ教室では毎月豊富町から講師をお招きして実施しています。





運動教室では自分一人で全て出来るわけではなく、色々な教室を開催するにあたってその得意分野の 講師の協力を得ながら実施しています。こういった連携を取りながらもっともっと幅を広げていきたい なと感じています。

また、「雄信内でも運動教室を」という声をいただき雄信内でもストレッチポール教室を月1回開催 しています。

ナイトウォーキング

有酸素運動のクラスということで今年度から実施しました。夜では星空がキレイにみえる河川公園を 2 周りして約 4 km弱を歩きました。



普段中々4kmも歩く機会もなく、歩き終わると気持ちよさと足腰が程よく重ダルい感じで普段使っていない筋肉がわかるいい機会だと思います。寒い中参加いただいた皆様ありがとうございました。

(12月)

コーディネーショントレーニング「羽幌小学校体育モデル授業」視察

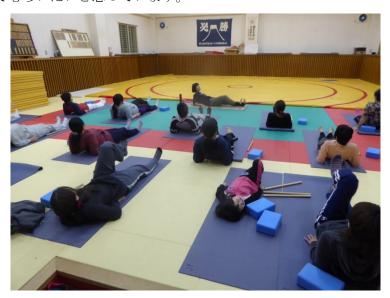
頭を使いながら体を動かし運動能力を向上させるコーディネーショントレーニングを小学校の体育 授業で実施するということで視察させていただきました。



今後コーディネーショントレーニングが北海道でもより普及していくとのことで指導者資格取得を 目指していきたいと思っています。

ヨガ教室・ストレッチポール教室

月1回ずつの教室ですが、着々と運動習慣が身についてきているなと実感しています。毎回来ていただいている方々はもちろん、まだ参加されたことのない方々にも是非参加していただき体を動かすということに習慣を持ってもらいたいと思っています。







ヨガ教室・ストレッチポール教室

毎月恒例のヨガ教室とストレッチポール教室。寒い時期でも集まってくれる皆様に感謝です。寒い時期だからこそ体を動かさなければいけないと実感しました。





スキー場勤務

1月3日より町民スキー場がオープンしスキー場で勤務しています。平日・休日問わず子供から大人までたくさんの人で賑わっています。圧雪からリフト係まで来られた方々が楽しんでもらえるように安全を第一に心がけながら勤しんでいます。

こがら朝活事業

1月6日・7日にこがら児童クラブで朝活事業があり2日間担当させていただきました。 頭を使いながら体を動かしたり、考えたりすることをテーマにレクリエーションも交えながら実施しま した。





子供達が元気いっぱいで取り組んでくれたことがうれしくやりがいがありました。